



京都市役所前広場に抗議のために集まった市民ら=中京区

抗議の声 昼も夜も



「戦争始める総理はいらない」などと訴える「昼休みデモ」の参加者ら=中京区

市民らは昼から夜遅くまで抗議の声を上げ続けた。正午すぎ、JR京都駅前約50人の市民らが「昼休みデモ」に出発。下京区の市民が立ち上げた団体「戦争をさせない京都・下京100人委員会」が6月上旬からはほぼ毎週金曜、法案の危険性を訴え続けてきた。参加した森野修一さん(68)は「法案が成立しても政治の力関係が変われば撤回にできる。撤回に追い込むまで訴え続ける」と述べた。午後6時半、護憲団体などでつくる団体「戦争立法

安保 問い続ける

大学人有志グループに聞く

若者政治参加 変化の芽

同志社大での安保法案に反対する活動は、村田晃嗣学長が国会で法案に肯定的な意見を述べたことがきっかけになった。中国の脅威をあげる議論は、同志社が掲げる国際主義と合わないう。法案に反対している教員も多いことを社会に示したくて抗議声明を出した。安倍政権は中国への対抗意識が強い。中国に対抗するために日米同盟を対等化して大國化を目指す、という政権独自の考え方が法案に顕著に表れている。これまでの自民党は「まじで踏



出原政雄教授(67) 安保法制に反対するネットワーク @同志社大学世話人

日米関係 議論は深まる

戦争のための安保法案ではない、と安倍首相は説明する。だが、国会で明らかにされた自衛隊の内部文書などを見ると、アメリカの世界戦略のために自衛隊と米軍の軍事的な一体化を進める狙いが透けて見える。安保法案の最大の目的は対米支援助の拡大だ。例えば米軍がイスラム国(IS)と地上戦をする場合に、アフリア東部のシブチにある自衛隊の海賊対処拠点を活用し、自衛隊に兵士をさせる恐れもある。これは、日米安全保障条約の枠をはるかに



岡崎祐司教授(53) 安全保障関連法案の廃案を求める 佛教大学教職員有志の会

意思表示 よりどころに

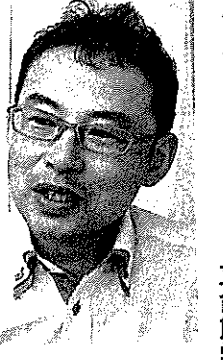
歴史を一切検証しない、思い上がった安倍政権にくさびを打つために、多様な人々が議論し、「知」を共有できる「ひろば」として、仲間たちと京大有志の会を発足させた。発足にあたり声明書の草稿を書いた。声明書は「戦争は、防衛を名目に始まる」「戦争は、兵器産業に富をもたらす」など15の文章からなる。詩のようにシンプルだが、すべて過去の歴史的事実に基づいた例証が示せる言葉ばかりだ。法案可決後も活動は続ける。さらに、声明書を音楽や映像、絵画・美術などで表現したいという多くの賛同者が現れている。今回の活動で得たこうしたネットワークの広がりを大切にしたい。それが権力にとってはとても恐ろしいはずだ。



藤原辰史准教授(38) 自由と平和のための京大有志の会発起人

厳しいチェックが大切

法案に違憲の疑いがあるだけでは、政府・与党の審議の進め方、背景にある考え方、与党議員の言動に見られるように、安倍政権は、論理や論拠より感性や感覚で物事を決めたとの発言したりしている。そのことへの違和感、憤りが、文系・理系問わず多様な人に学問に対する危機感を持たせ、全国100以上の大学の有志が法案に反対声明を出すことにつながった。法律ができておすくには自衛隊を海外に派遣できない。国民



植松健一教授(44) 安保関連法案に反対する立命館学園有志の会共同代表

ナイター照明付 トコース

あすの暦 9月20日(旧8月8日) 日出 5.43

4729 都シネマ

ご自宅から社楽・団体楽まで承ります 株式会社 セレマ 玉泉院

シティホール

◆暴行容疑 通りすがり(?)を暴行し(18日、西京子生徒(15)をた。)(弟が)を否認して(女子生徒は8)を認め、(男子生徒の顔)を、はやし(いた疑いが)◆特殊詐欺 し50万円 欺の現金を受(20)城陽市(20)城陽市)人を詐欺容疑

決算

時計・ジュエリー・メガネ (本店のみ)